

令和4年度 第2回軽米町総合教育会議 議事録

1 日時 令和5年1月26日(木) 午前10時30分から

2 会場 軽米町役場 2階第1会議室

3 出席者

(構成員) 山本賢一 町長
小林昌治 教育長
工藤健三 教育長職務代理者
紫葉守 教育委員
玉館誠 教育委員
佐々木敦美 教育委員
(事務局) 長瀬設男 教育委員会事務局総括次長
梅木勝彦 同 生涯学習担当次長
輪達ひろか 同 教育総務担当次長
菊地光史 同 指導主事

4 あいさつ〈町長〉

5 協議事項

(1) 教育基本法に基づく大綱策定について

法的策定理由について説明

軽米町教育振興基本計画(案)の策定経過等について説明

(2) 新大綱(軽米町教育振興基本計画)策定について

軽米町教育振興基本計画を大綱とすることについて説明

【主な協議】

〈委員〉 計画について異議はない。
教育的見地からの再生可能エネルギーについてはどうか。

〈町長〉 子供達から再生可能エネルギーについて勉強してもらいエネルギー問題にも目を向け、しっかりと状況を知ってもらいたい。

〈委員〉 計画は教育についてよく網羅されており、大綱については良い。少子化について懸念しているがどうか。

〈町長〉 少子化問題解決のため、他市町村の事例を参考にして施策を検討する。

また、かるまい文化交流センター宇漢米館は、令和5年12月の開館を予定し多面的な機能を有する施設となっている。様々な教育活動や文化活動に取組み、賑わいを作っていくことで形が見えてくるのではと考える。子供達も含めて一緒に事業展開していき、地域おこし協力隊にも応援いただき取組を実施していく。若者世代の定住や賑わいの創出、子育て支援日本一を目指した「まちづくり」を進める。教育に関しても、テーマを設けて取り組んでほしい。町を知ってもらうことで郷土愛を育み、将来帰ってきて町を牽引するような子供を育てていきたい。

〈委員〉 かるまい文化交流センターの活用について、趣味の講座や若者が興味のあるようなもの、地域人材の活用も取り入れて進めてほしい。

〈委員〉 地域の伝統芸能が廃れていくことを懸念している。何とかその灯を消さないような方法はないだろうか、非常に心配している。

〈町長〉 郷土芸能に関しては、学校でも取組をしているが、学校統合や子供の減少などにより伝承活動が上手くいっていないように思う。注視して対策等を考慮していきたい。

(3) 大綱（軽米町教育振興基本計画案）について

軽米町教育振興基本計画を大綱とすることについては「異議なし」とされ、全会で承認された。

6 その他

7 閉会